

議員出前講座 生徒感想



《城南中学校》
平成26年9月24日(水)

派遣議員：麻生栄作 議員、吉岡美智子 議員

・今回の出前講座でおどろいたことは、意見や要望のある人が提出することができる、「請願書」や「陳情」は年齢制限がなく、僕たち中学生でも議会に提出できるということでした。困った時に僕たちでも意見を伝えることができることに安心できました。

・社会科の時間に国会や地方自治について学びましたが、二人の議員のおかげで詳しく知ることができました。これからも政治について積極的に取り組み、考えていきたいと思います。



・「私たちはみなさんの声を代弁して、望みがかなうような社会にするのが私たちの仕事です」と議員さんが言っていたこの言葉がとても心に残っています。

・議員の方が、直接現地に行っているのは知りませんでした。どっちかという、事務の仕事をしているイメージだったので意外でした。

・今まで、政治や議会などは自分たちにあまり関係のないことだと思っていましたが、お話を聞いてから少し身近に感じることができるようになりました。私は、これから女性が社会に必要になるという話が特に印象に残りました。私たちが大人になるころには女性が男性と同じくらい活躍できるようになっていたらいいなと思いました。

・県議会では、学校の耐震化や、アレルギー対策など、私たちに身近な話題について討議されていることも知ることができました。



・議員や県庁のことを身近に感じることができ、あと5年後、自分が選挙権をもったら、しっかり考えて投票したいなと思いました。

・やはり自分達の住む街には、自分達の要望がしっかりと反映されて欲しいと感じる人がほとんどだと思います。僕も二十歳になり有権者となった時にはしっかりと貢献したいです。



・委員会がたくさんあることにびっくりしました。



・議員は具体的に何をしているのかがよく分かりました。大分県をよくするために、色々な方法で解決しているのがすごいなと思いました。